

平成 27 年（2015 年）12 月 25 日
 教育委員会事務局 スポーツ課 国体係
 （課長）小野沢 弘夫
 （担当）秋和 政一、山田 哲也
 電 話 026-235-7442（直通）
 026-232-0111（代表）内線 4473
 F A X 026-235-7476
 E-mail kokutai@pref.nagano.lg.jp

第 72 回国民体育大会冬季大会について

1 主催

（公財）日本体育協会、文部科学省、長野県、（公財）日本スケート連盟、（公財）日本アイスホッケー連盟、（公財）全日本スキー連盟、長野市、岡谷市、軽井沢町、白馬村

2 競技会場及び競技会会期

(1) スケート競技会・アイスホッケー競技会

競技等	会場地	競技会場等	平成 29 年 1 月				
			27 日	28 日	29 日	30 日	31 日
			金	土	日	月	火
開始式	長野市	長野市芸術館	○				
表彰式	長野市	長野市若里市民文化ホール					○
スケート	長野市	長野市オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）		○	○	○	○
		長野市若里多目的スポーツアリーナ（ビッグハット）	○	○	○	○	
						○	○
アイスホッケー	岡谷市	やまびこスケートの森アイスアリーナ	○	○	○	○	○
	軽井沢町	軽井沢風越公園アイスアリーナ	○	○	○	○	○

(2) スキー競技会

競技等	会場地	競技会場等	平成 29 年 2 月				
			14 日	15 日	16 日	17 日	
			火	水	木	金	
開始式	白馬村	ウイング 2 1	○				
表彰式		ウイング 2 1				○	
スキー		ジャイアントスラローム	白馬八方尾根スキー場		○	○	○
		スペシャルジャンプ	白馬ジャンプ競技場		○		
		コンバインド	白馬クロスカントリー競技場（スノーハープ）			○	
	クロスカントリー			○	○	○	

3 参加人員

- スケート競技会 約 1,050 人（選手監督 750 人、大会役員 300 人）
- アイスホッケー競技会 約 950 人（選手監督 650 人、大会役員 300 人）
- スキー競技会 約 2,450 人（選手監督 1,900 人、大会役員 550 人）

4 テーマ、スローガン及びシンボルマークについて

(1) テーマ

「ながの銀嶺国体」

雄大な白銀の峰々に囲まれ、希望の光のように輝いている長野から、冬季スポーツの魅力を全国に発信していくという気持ちが込められています。

(2) スローガン

「氷雪に かがやけ君の 技ちから」

いきいきと技と力を競い合う若人たちが、美しい氷と雪に輝いてほしいという願いが込められています。

(3) シンボルマーク



長野の頭文字「N」を国体マークと組み合わせ、スピード感のあるリンクとゲレンデの勾配を表現しています。

銀色は美しいリンクとゲレンデ、長野県の白銀の峰々を象徴し、青色は清々しい心と躍動する競技、アスリートたちの広がる夢と未来を象徴しています。

5 経過及び今後の予定

- H26. 12. 5 長野県議会において、長野県での大会開催を決議。
- H26. 12. 19 部局長会議において、長野県での大会開催の受諾を決定。
- H27. 1. 14 (公財)日本体育協会会長及び文部科学大臣あてに、長野県知事・長野県教育委員会教育長・(公財)長野県体育協会会長の連名で「開催受諾書」を提出。
長野県での開催が決定。
- H27. 2. 17 文部科学省・(公財)日本体育協会が開催決定書を加藤副知事に手交。
- H27. 7. 23 第72回国民体育大会冬季大会長野県準備委員会設立総会を開催。
競技会場、競技会会期等を決定。
- H27. 11. 20 第72回国民体育大会冬季大会長野県準備委員会第2回総会を開催。
テーマ、スローガン及びシンボルマークを選定。
- H28. 4 第72回国民体育大会冬季大会長野県実行委員会設立（予定）